

蓮田市 介護保険事業推進に関するアンケート調査 (居宅介護支援事業所)

調査について

貴事業所におかれましては日頃から本市の
くお礼申し上げます。

この調査は、蓮田市にある介護保険サービス
ご意見等をお聴きし、「蓮田市高齢者福祉計画2027・第10期介護保険事業計画・認
知症施策推進計画」を策定する上での基礎資料として活用するために実施するもの
です。

調査の対象として、本市に給付実績のある県内のすべての居宅介護支援事業所に
送付させて頂いております。ご回答頂きました内容はすべて統計的に処理し、有効
に活用いたします。

調査の趣旨をご理解頂き、ご協力賜りますようお願ひいたします。

令和●年●月

蓮田市長 山口京子

このアンケートは蓮田市が独自に実施して
いるアンケートです。

10期新規

:前回(9期)アンケート
からの変更点など

ご記入の前に、お読みください

1. この調査は、令和7年11月1日時点の状況でお答えください。
2. ご回答は、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。回答数は、各設問文に(○
は1つ)(○はいくつでも)などと指定しておりますので、それに従ってご回答く
ださい。また、()がある回答は、記述でご回答ください。
3. 設問によっては、該当する設問の番号に○をつけた方だけに答えて頂く設問などが
ありますので、その説明に従いご記入ください。
4. ご記入頂いた調査票は、令和●年●月●日(●)までに、同封
の返信用封筒に入れて(切手を貼らずに)、郵便ポストにご投函ください。
5. インターネットによる回答も受け付けています。

右の二次元コードを読み込むか、下記のURLにアクセスし、
調査票に記載されているIDを入力してください。

URL : https://questant.jp/q/*****

ID : *****



ダミー

インターネットでご回答いただく場合は、調査票の返送は不要です。

【問い合わせ先】 蓼田市健康福祉部 長寿支援課

電 話：(048) 768-3111 内線 136・148・197

ファックス：(048) 769-0684

メ ル：choju@city.hasuda.lg.jp

1 ケアマネジメントの状況について、おたずねします

問1 貴事業所が居宅介護支援・介護予防支援以外で実施しているサービスはありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 訪問介護 | 2. 訪問入浴 |
| 3. 訪問看護 | 4. 訪問リハビリテーション |
| 5. 居宅療養管理指導 | 6. 通所介護（地域密着型含む） |
| 7. 通所リハビリテーション | 8. 短期入所生活介護 |
| 9. 短期入所療養介護 | 10. 特定施設入居者生活介護 |
| 11. 福祉用具の貸与 | 12. 特定福祉用具販売 |
| 13. 住宅改修 | 14. 夜間対応型訪問介護 |
| 15. 認知症対応型通所介護 | 16. 小規模多機能型居宅介護 |
| 17. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 18. 複合型サービス |
| 19. 認知症対応型共同生活介護 | 20. 介護老人福祉施設 |
| 21. 介護老人保健施設 | 22. 介護医療院 |
| 23. その他（ ） | 24. 特にない |

問2 貴事業所の蓮田市在住者のケアプラン作成件数についておうかがいします。
令和7年10月分のケアプラン作成件数を、要介護度別にご記入ください。作成実績がない場合は「0」とご記入ください。（「要支援1・2」の欄には、地域包括支援センターから委託を受けた件数をご記入ください）

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
()	()	()	()	()	()	()	()

問3 どのような業務に負担感がありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. ケアプラン作成 | 2. アセスメントの実施 |
| 3. 苦情対応 | 4. サービス担当者会議の開催・調整 |
| 5. 主治医や医療機関との連絡・調整 | 6. 利用者と家族の間の合意調整 |
| 7. 利用者・家族への同意説明 | 8. モニタリング |
| 9. サービス事業者への連絡・調整 | 10. 利用者宅の訪問 |
| 11. 居宅介護支援経過の記録 | 12. 給付管理 |
| 13. 入所・入院先の相談・手配 | 14. 保険者への問い合わせ |
| 15. 相談業務 | 16. その他（ ） |
| 17. 特にない | |

問4 新規の利用者からケアプランの作成依頼があった場合の対応体制は、現在、どのような状況ですか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 十分対応できる | 2. 若干であれば対応できる |
| 3. 現状で手一杯の状況である | 4. 現状でも対応が困難な状況である |

問5 ケアプランの作成にあたり、利用しにくいと感じているサービスはありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 訪問介護 | 2. 訪問入浴 |
| 3. 訪問看護 | 4. 訪問リハビリテーション |
| 5. 居宅療養管理指導 | 6. 通所介護（地域密着型含む） |
| 7. 通所リハビリテーション | 8. 短期入所生活介護 |
| 9. 短期入所療養介護 | 10. 特定施設入居者生活介護 |
| 11. 福祉用具の貸与 | 12. 特定福祉用具販売 |
| 13. 住宅改修 | 14. 夜間対応型訪問介護 |
| 15. 認知症対応型通所介護 | 16. 小規模多機能型居宅介護 |
| 17. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 18. 複合型サービス |
| 19. 認知症対応型共同生活介護 | 20. 介護老人福祉施設 |
| 21. 介護老人保健施設 | 22. 介護医療院 |
| 23. その他（ ） | 24. 特にない |

問6 自立支援型ケアマネジメントを実施するにあたり、困難を感じていますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 感じている | 2. 感じていない |
|----------|-----------|

【問6で「1. 感じている」を選択した方のみ】

問7 困難を感じている理由を選んでください。(○はいくつでも)

- | |
|----------------------|
| 1. 利用者の理解が得られない |
| 2. サービス事業者の協力が得られない |
| 3. ケアマネジメントの方法がわからない |
| 4. その他（ ） |

問8 自立した生活を支援するために実際に組み込んでいる介護保険サービス等を選んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 訪問介護 | 2. 訪問入浴 |
| 3. 訪問看護 | 4. 訪問リハビリテーション |
| 5. 居宅療養管理指導 | 6. 通所介護（地域密着型含む） |
| 7. 通所リハビリテーション | 8. 短期入所生活介護 |
| 9. 短期入所療養介護 | 10. 福祉用具の貸与 |
| 11. 特定福祉用具販売 | 12. 住宅改修 |
| 13. その他（
） | 14. 特にない |

問9 プランに介護保険以外のサービスを組み入れていますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 組み入れている | 2. 組み入れていない |
|------------|-------------|

【問9で「1. 組み入れている」を選択した方のみ】

問10 介護保険以外で組み入れているサービス（民間事業も含む）は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 配食サービス | 2. 福祉家事援助サービス（シルバー人材センター） |
| 3. 地域支えあいサービス（社会福祉協議会） | 4. 寝具洗濯乾燥事業 |
| 5. 紙おむつ支給事業（社会福祉協議会） | 6. 車いす貸出事業 |
| 7. 移送サービス事業 | 8. 福祉車両貸出事業（社会福祉協議会） |
| 9. 緊急通報システム事業 | 10. 日常生活用具給付等事業 |
| 11. あんしんサポートねっと（社会福祉協議会） | 12. サービス提供事業所の介護保険以外のサービス |
| 13. 徘徊高齢者等家族支援事業（GPS） | 14. 訪問薬剤 |
| 15. 訪問診療・訪問歯科診療 | 16. はすぴい元気体操 |
| 17. 宅配サービス | 18. 地域のサロン |
| 19. その他（
） | |

【問9で「2. 組み入れていない」を選択した方のみ】

問11 介護保険以外のサービスを組み入れていない理由はありますか。

問12 介護保険制度に関する最新の情報は十分に得られていますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 十分に得られている | 2. ある程度得られている |
| 3. あまり得られていない | 4. まったく得られていない |

【問 12 で「1. 十分に得られている」「2. ある程度得られている」を選択した方のみ】

問 1 3 介護保険制度に関する最新の情報はどこで得ていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-----------|
| 1. インターネット | 2. 研修・講習会 |
| 3. 介護保険情報誌 | 4. 関連事業所 |
| 5. 国・県・市からの通知や資料など | 6. その他() |

問 1 4 介護保険以外の福祉事業に関する情報は十分に得られていますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 十分に得られている | 2. ある程度得られている |
| 3. あまり得られていない | 4. まったく得られていない |

問 1 5 現在、介護サービスを提供する上で、不安に感じていることは何ですか。

(○はいくつでも)

10期新規

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 介護職員の人手不足 | 2. 職員の定着が難しい(離職率が高い) |
| 3. 医療機関との連携が難しい | 4. 認知症高齢者への対応の難しさ |
| 5. 重度化・医療的ケアへの対応 | 6. 利用者・家族からの過度な要望・クレーム |
| 7. 利用者の虐待・ハラスメントなどへの対処 | 8. 感染症や災害発生時の対応(BCP関連) |
| 9. 行政・制度改革への対応が難しい | 10. ICT導入や記録のデジタル化への不安 |
| 11. 業務量・事務負担の多さ | 12. その他() |
| 13. 特に不安は感じていない | |

問 1 6 責事業所ではICTを利用して業務を行っていますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------------|--------------|
| 1. 既に導入している | 2. 導入を計画している |
| 3. 関心はあるが導入に向けて特に動いていない | 4. 導入は考えていない |

【問 16 で「1. 既に導入している」「2. 導入を計画している」を選択した方のみ】

問 1 7 導入した(導入を計画している)ICTは次のうちどれですか。(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------------------|------------------------|-------|
| 1. 介護(支援)ソフト・システム | 2. 電子カルテ | 10期新規 |
| 3. 雇用管理ソフト・システム | 4. 事業者間情報共有システム(MCSなど) | |
| 5. パソコン等による利用者情報の一元管理 | 6. タブレット端末・モバイル端末 | |
| 7. テレビ会議システム | 8. その他() | |

【問16で「1. 既に導入している」「2. 導入を計画している」を選択した方のみ】

問18 ICTを導入してよかったことや効果があったことを教えてください。
(○はいくつでも)

10期新規

1. 業務の効率化・時間短縮につながった
2. サービスの質の向上や利用者の満足度向上につながった
3. 利用者情報の共有や従業員間の連携が改善された
4. 多業者間、多職種間で情報共有を図ることができた
5. その他()

問19 ICTの導入・活用にあたって課題があれば教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------|
| 1. 経費・費用負担の増加 | 2. 費用対効果が不明確 |
| 3. 従業員の習得・習熟に時間がかかる | 4. 事故・トラブル等への対応 |
| 5. 維持管理が困難 | 6. 作業負担の増加 |
| 7. インターネット環境の整備が困難 | |
| 8. ICTの導入・活用によって、そもそも何が解決できるか分からぬ | |
| 9. その他() | |
| 10. 特になし | |

10期新規

2 サービスの質の向上について、おたずねします

問20 サービスの質の向上に向けた研修に職員を参加させていますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 事業所内及び外部の研修に参加 | 2. 事業所内の研修のみ参加 |
| 3. 外部の研修のみ参加 | 4. 研修には参加させていない |

問21 ここ3年の間に、利用者やその家族から苦情を受けたことはありますか。
あった場合、それはどのような内容でしたか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. ケアプランの内容 | 2. サービスの量の不足 |
| 3. サービスの質の低さ | 4. サービス提供者の態度 |
| 5. 利用者が負担する費用 | 6. 要介護認定の結果 |
| 7. 介護保険制度全般に関すること | 8. その他() |
| 9. 特に苦情は受けていない | |

3 関係機関との連携について、おたずねします

問22 医療との連携は取られていますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 十分に連携は取れている | 2. ある程度連携は取れている |
| 3. あまり連携は取れていない | 4. まったく連携は取れていない |
| 5. どちらともいえない | |

【問22で「3. あまり連携は取れていない」「4. まったく連携は取れていない」を選択した方のみ】

問23 医療との連携が取れていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 日程を調整することが難しい | 2. 自分自身の医療的な知識が不足している |
| 3. 医師の介護保険制度に対する理解が少ない | 4. 連携の必要性を感じない |
| 5. その他() | |

問24 利用者の在宅生活を支えるために連携を強めたい機関・窓口はどこですか。
(○はいくつでも)

10期新規

- | | | |
|---------------------|------------------|------------------|
| 1. 医師 | 2. 歯科医師 | 3. 薬剤師 |
| 4. 医療ソーシャルワーカー | 5. 訪問看護 | 6. 訪問介護 |
| 7. リハビリテーション職 | 8. 栄養士(管理栄養士を含む) | 9. 地域包括支援センター |
| 10. 在宅医療サポートセンター | | 11. 生活支援コーディネーター |
| 12. コミュニティソーシャルワーカー | | 13. 市役所 |
| 14. その他() | | |

問25 介護従事者と医療関係者等が多職種連携を進める上で、どのようなことについて課題がありますか。(○はいくつでも)

10期新規

- | |
|-------------------------------|
| 1. 日頃から顔の見える関係づくり |
| 2. 主治医への問合せがしやすい仕組みづくり |
| 3. 関係者の意識啓発や対等な立場で話し合える雰囲気づくり |
| 4. 退院時のカンファレンスの実施 |
| 5. その他() |
| 6. 特にない |

問26 サービス担当者会議の主な出席者は誰ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 利用者 | 2. 家族 |
| 3. 主治医 | 4. サービス事業者 |
| 5. 主治医以外の医療関係者 | 6. 地域包括支援センター職員 |
| 7. 民生委員 | 8. 薬剤師 |
| 9. その他() | |

問27 サービス事業者との関係において問題を感じることはありますか。

(○はいくつでも)

- 1. 双方とも忙しくて連絡が取れない
- 2. 居宅サービス計画（ケアプラン）どおりにサービス提供をしてくれない
- 3. 利用者の変化・要望等について報告してくれない
- 4. 利用者に対する説明に食い違いがある
- 5. その他（ ）
- 6. 特にない

問28 地域包括支援センターに相談することはありますか。(○は1つ)

- 1. ある
- 2. ない

問29 活動にあたって、あなたが主に連携を図っている地域包括支援センターはどれですか。(○は1つ)

- 1. 蓼田市黒浜地域包括支援センター
- 2. 蓼田市蓼田地域包括支援センター
- 3. 蓼田市閨戸・平野地域包括支援センター

【問28で「1. ある」を選択した方のみ】

問30 どのようなことで相談しましたか。(○はいくつでも)

- 1. 困難事例の対応
- 2. 介護保険サービスの利用
- 3. 介護保険外サービスの利用
- 4. 利用者・家族間の意向調整
- 5. 医療に関すること
- 6. 権利擁護
- 7. 虐待に関すること
- 8. その他（ ）

【問28で「2. ない」を選択した方のみ】

問31 地域包括支援センターに相談しない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1. 普段から連携しておらず、相談しづらいから
- 2. 相談しようと思ったことがなかったから
- 3. 特に相談することはないから
- 4. その他（ ）

4 高齢者の権利擁護について、おたずねします

問32 現在までの約1年間において、あなたが利用者の自宅を訪問した際に介護者等による問題行動があるのではないかと思うことがありましたか。(○は1つ)

- | | |
|--------|---------|
| 1. あつた | 2. なかつた |
|--------|---------|

【問32で「1. あつた」を選択した方のみ】

問33 その内容はどのようなものでしたか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 家族・親族からの虐待 | 2. 知人・近隣住民等による虐待 |
| 3. 私的な金銭の貸し借り | 4. 金融業者との取引 |
| 5. 商品・サービスの購入 | 6. 財産管理 |
| 7. 後見人等による権利侵害 | 8. その他() |

問34 解決困難な高齢者の権利擁護にかかる事例が発生した場合、すぐに相談できる専門家や機関がありますか。「1. ある」を選択した方は、相談先もご記入ください。(○は1つ)

- | |
|----------------|
| 1. ある (相談先 :) |
| 2. ない |

問35 認知症のご本人やそのご家族が、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、特に必要だと思うことは何ですか。(○はいくつでも)

10期新規

- | |
|----------------------------------|
| 1. 認知症について正しく理解できる機会（講座・広報など）の充実 |
| 2. 認知症の人が安心して移動・買い物・通院できる環境の整備 |
| 3. 認知症の人が地域の活動や仕事などに参加できる場の確保 |
| 4. 認知症の人の思いや希望を尊重しながら支援する体制づくり |
| 5. 医療・介護・福祉が連携した切れ目のない支援体制の整備 |
| 6. 認知症に関する相談窓口や家族への支援体制の充実 |
| 7. 認知症にならないための予防に関する情報や取り組みの推進 |

5 今後望むことについて、おたずねします

問36 介護保険サービスの需要と供給のバランスについて、どう思いますか。

(○は1つ)

10期新規

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 需要に対して供給が不足している | 2. 需要と供給はおおむね均衡している |
| 3. 供給が需要を上回っている | 4. 地域によって供給状況にばらつきがある |
| 5. サービスの種類によって供給の偏りがある | 6. 今後の需要増に対して供給体制が不安である |
| 7. 人材不足が供給の制約要因になっている | 8. 特に課題は感じていない／わからない |

問37 今後充実すべきだと考える介護保険サービスは何ですか。(○は5つまで)

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 訪問介護 | 2. 訪問入浴 |
| 3. 訪問看護 | 4. 訪問リハビリテーション |
| 5. 居宅療養管理指導 | 6. 通所介護（地域密着型含む） |
| 7. 通所リハビリテーション | 8. 短期入所生活介護 |
| 9. 短期入所療養介護 | 10. 特定施設入居者生活介護 |
| 11. 福祉用具の貸与 | 12. 特定福祉用具販売 |
| 13. 住宅改修 | 14. 夜間対応型訪問介護 |
| 15. 認知症対応型通所介護 | 16. 小規模多機能型居宅介護 |
| 17. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 18. 複合型サービス |
| 19. 認知症対応型共同生活介護 | 20. 介護老人福祉施設 |
| 21. 介護老人保健施設 | 22. 介護医療院 |
| 23. 居宅介護支援 | 24. その他() |
| 25. 特になし | |

問38 今後、居宅介護支援事業所として蓮田市に望むことはありますか。(○は4つまで)

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| 1. 最新で適切な情報提供 | 2. 給付管理の相談体制の充実 |
| 3. 介護サービス提供の相談体制の充実 | 4. ケアマネジャーの資質向上のための研修の充実 |
| 5. 処遇の向上のための環境整備の推進 | 6. ボランティアやNPOの育成 |
| 7. 介護予防や認知症予防のための取り組み | 8. ケアマネジャー同士が相談・意見交換できる場の拡充 |
| 9. 成年後見制度の利用支援の充実 | 10. 介護サービス以外の高齢者福祉サービスの充実 |
| 11. I C T導入に向けての情報提供・支援 | |
| 12. その他() | |
| 13. 特になし | |

問39 その他、何かご意見等ございましたら、ご記入ください。（自由記述）

調査にご協力頂きまして、ありがとうございました。